

# プラスチック製容器包装の収集の改善について

## 【ご意見】

### <現状>

- ・6：20 に収集用かごを収集所の倉庫から出し、組み立てる。組み立ては力とコツが必要で、年齢と共に力が無くなり大変である。
- ・6：30 にごみの持ち込みが始まる。（常会の決まりは6：40～7：00）
- ・数人続けて収集かごに入れられると、チェックできず見過ごしてしまう。
- ・年配の方には注意しにくく、収集できないものは当番が持ち帰り処理する。
- ・勤務状態が多様化し（早朝出勤、夜勤など）当番を遣り繰りしなければならない。
- ・今のように寒いときに40分程立っているのは辛い。
- ・雪が降った日は早めに収集所の雪かきをしなければならない。

### <希望>

- ・長野市、須坂市のように「家庭用プラスチック製容器包装指定袋」で戸別に収集して欲しい。

このたびは貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございます。お寄せいただきました内容につきまして、下記のとおりご回答申し上げます。

## 【回答：廃棄物対策課】

日頃からごみの減量や分別、リサイクルにご協力いただきありがとうございます。

現在、収集所から集められたプラスチックごみを梱包し、一時保管している葛尾組合ストックヤードには、指定袋で収集した際に必要となる破袋機などの設備がないのが現状です。

しかし、ご指摘の長野市や須坂市で行っているような指定袋による収集要望が多いことから、今後予定されている施設改修に合わせた、指定袋での収集にも対応ができる破袋機設備の設置について、葛尾組合及び坂城町と協議・検討を行っています。

市民の皆様には、当番活動などでご負担をおかけしますが、ご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

※葛尾組合：本市と坂城町で設置している一部事務組合で、資源ごみの処理や斎場運営を担当しております